全国健康保険協会埼玉支部
健康保険委員研修

がん検診受診勧奨のお願い

埼玉県保健医療部疾病対策課
がん対策担当

健康保険委員の皆様に
ご協力をお願いしたいこと

○　がん検診受診促進宣言事業所の登録

○　がんワンストップ相談の周知

国が勧めるがん検診とは？

指針で定めるがん検診の内容

種類	検 査 項 目	対象者	受診間隔
胃がん検診	問診に加え、胃部エックス線検査又は胃内視鏡検査のいずれか	50歳以上 ※当分の間、胃部エックス線検査については40歳以上に対し実施可	2年に1回 ※当分の間、胃部エックス線検査については年1回実施可
子宮頸がん検診	問診、視診、子宮頸部の細胞診及び内診	20歳以上	2年に1回
肺がん検診	質問(問診)、胸部エックス線検査及び喀痰細胞診	40歳以上	年1回
乳がん検診	問診及び乳房エックス線検査(マンモグラフィ) ※視診、触診は推奨しない	40歳以上	2年に1回
大腸がん検診	問診及び便潜血検査	40歳以上	年1回

厚生労働省では、がん検診の死亡率減少について評価を行い、効果があるがん検診をお勧めしています。また、こうしたがん検診が市町村の事業として適切に行われるよう指針を示しています。

生活習慣病予防健診は
がん検診が含まれるお得な健診です！

健診の種類	検査の内容	受診対象年齢	自己負担額 （ ）内は、消費税率が10%へ変更された場合の自己負担額の最高額です。
一般健診	●**診察等**／視診、触診、聴打診などを行います。 ●**問診**／現在の健康状態や生活習慣を伺い、検査の参考にします。 ●**身体計測**／身長、体重、腹囲、視力、聴力を測ります。 ●**血圧測定**／血圧を測り、循環器系の状態を調べます。 ●**尿検査**／腎臓、尿路の状態や糖尿病などを調べます。 ●**便潜血反応検査**／大腸からの出血を調べます。 ●**血液検査**／動脈硬化、肝機能などの状態や糖尿病、痛風などを調べます。 ●**心電図検査**／不整脈や狭心症などの心臓に関わる病気を調べます。 ●**胸部レントゲン検査**／肺や気管支の状態を調べます。 ●**胃部レントゲン検査**／食道や胃、十二指腸の状態を調べます。 ※上記項目は生活習慣病の予防に必要な検査項目のため、全て受診していただくようになっています。	**35歳～74歳**の方	最高 **7,038円** （7,169円）
	眼底検査　健診結果（血糖及び血圧の項目）等から、医師が必要と判断する場合のみ実施します。		最高 **78円** （79円）
子宮頸がん検診 （単独受診）	●**問診・細胞診**／子宮頸部の細胞を採取して調べます。 自己採取による検査は実施していません。	**20歳～38歳**の**偶数年齢**の女性の方	最高 **1,020円** （1,039円）
乳がん検診	●**問診**　●**乳房エックス線検査**	一般健診を受診する**40歳～74歳**の**偶数年齢**の女性の方	50歳以上 最高 **1,066円**（1,086円） 40歳～48歳 最高 **1,655円**（1,686円）
	視診・触診　医師が必要と判断する場合のみ実施します。		
子宮頸がん検診	●**問診**　●**細胞診** ※子宮頸部の細胞を採取して調べます。 自己採取による検査は実施していません。	一般健診を受診する**36歳～74歳**の**偶数年齢**の女性の方 ※**36歳、38歳**の方は、子宮頸がん検診の単独受診も可能です。	最高 **1,020円** （1,039円）

一般健診には、胃がん、大腸がん、肺がん検診が含まれています。
一般健診に乳がん検診、子宮頸がん検診を追加して受診できます。

がん検診で先手を打つ

検診で発見できる５つのがん（胃・大腸・肺・乳・子宮頸部）の５年相対生存率は、早期であれば８０％を超えています。

※　５年相対生存率とは
　がんと診断された場合に、治療でどのくらい生命を救えるかを示す指標。あるがんと診断された人のうち５年後に生存している人の割合が、日本人全体で５年後に生存している人の割合に比べてどのくらい低いかで表します。

がん検診受診促進宣言

彩の国
埼玉県

職場を支える大切な人財を守るために

勧めませんか？がん検診

埼玉県は、「がん検診受診促進宣言」をした事業所を応援します。

―どの職場でも、がんにかかる従業員がいて当たり前の時代になりました―

- 従業員に自社の取組を宣言することで、がん検診の受診を促進できます。
- 治療と仕事の両立について、相談しやすい職場環境の醸成につながります。
- 県ホームページでがん検診への取組をＰＲできます。
- 取組のＰＲで企業イメージが向上し、 多様な人財の確保につながります。
- ご希望の場合は、県からがん検診等の推進に役立つ情報を提供します。

早期発見・早期治療で9割の方が治ります

がんは、２人に１人がかかる病気です。

早期発見のためには、**「がん検診」**がとても大切です。

早期治療ができれば、変わらずに勤務することや速やかな復職が期待できます。

宣言書でがん検診受診をPR！
治療と仕事の両立支援のきっかけにも！

1 取組方法

1. 下記の3項目ごとに具体的な内容を決め、取組を進めます。
   この内容が、「がん検診受診促進宣言」になります。
   取組内容は右図の宣言書にも記載されます。

   ① がん検診の受診促進
   （例） 職場で実施するがん検診の受診を勧めます。

   ② 精密検査の受診促進
   （例） 要精密検査となった場合は、必ず精密検査を受診するよう勧めます。

   ③ 治療と仕事の両立支援
   （例） がんと診断された従業員へ、事業所内外の相談窓口や支援制度を紹介します。

（宣言書イメージ）

2. 県から宣言書が届いたら従業員から見える場所に掲示します。
3. 宣言内容に沿って、従業員にがん検診（精密検査も含む。）などの受診を勧めます。

2 登録方法

1. 県ホームページから「1 取組方法」などの内容を申請します。
   （下記の二次元コードから電子申請してください。）
2. 県が宣言書を発行します。
   （宣言事業所として県ホームページでPRが可能に！）

埼玉県 がん検診 宣言 | 検索

がん検診は、従業員等の家族も守る
大切な検診です

問合せ申込先

埼玉県保健医療部疾病対策課がん対策担当
Tel：048-830-3599 Fax：048-830-4809

埼玉県マスコット
「コバトン＆さいたまっち」

がん検診受診促進宣言

がん検診受診促進宣言

次の内容に取組むことを宣言します

・職場で実施するがん検診の受診を勧めます

・市町村が実施するがん検診の受診を勧めます

・要精密検査となった場合は、必ず精密検査を受診するよう勧めます

・がんと診断された従業員へ職場内外の相談窓口や支援制度を紹介します

・病気休暇や時短勤務などの就労を継続するための制度を整備します

埼玉株式会社　代表取締役　埼玉　太郎

登録番号 R2-000

埼　玉　県

登録日 2021 年 1 月 1 日
期限日 2026 年 1 月 31 日

Sample

治療と仕事の両立支援

働くがん患者の治療と仕事の両立を支援するための相談会を実施

健康保険委員の皆様に
ご協力をお願いしたいこと

○　がん検診受診促進宣言事業所の登録

○　がんワンストップ相談の周知